



地域や保育施設の実情を踏まえた特色ある遊びの例

# 地域と保育施設が連携した運動遊びのイベント

## わくわくうんなんピック

どんな  
地域?

### 保育施設から高等学校まで連携した「夢発見プログラム」

松江市、出雲市に隣接する雲南市は平成16年に6町村が合併して生まれました。市では、保育施設から高等学校まで連携したキャリア教育「夢発見プログラム」を作成。幼児期では「体も心もげんきっ」をテーマに遊びを通して体をたくさん動かす機会をつくることに市をあげて努めています。

### ねらいと活動展開のポイント

#### 一度に様々な遊びができるイベントを開催

市が中心となって複数の保育施設合同で運動遊びのイベントを実施。いつもより多くの人数の集団遊びができる、子供同士の交流が生まれるなど、普段の遊びではできない経験が子供たちの成長を促します。

#### 多様な動きを引き出す工夫や環境づくり

手作りの遊具を使えば、子供たちの動きを引き出す様々な工夫が可能です。手作りの遊具で遊ぶ様子を見ながら、さらに工夫を重ねます。また、遊び方の例をイラストで示すことで、遊ぶ意欲が引き出されます。



### 「わくわくうんなんピック」の3つの遊びをやってみよう



#### ●バランス歩行

スポンジを切ってつなげたものを並べて、その上を、バランスをとりながら落ちないように歩きます。



#### ●蜘蛛の巣くぐり

ゴムを張りめぐらし、上からまたいだり、下から這ってくぐったりする遊びです。ゴムに引っかかるないようにするために、慎重に体を動かすことから、動きを調整する能力が発揮されます。



#### ●的当て

子供たちに人気のキャラクターで、的を作てボールを当てます。水を入れて重さを調整したペットボトルの的にもキャラクターのイラストを貼ります。

### 「わくわくうんなんピック」とは

●雲南市では、平成24年度から「わくわくうんなんピック」というイベントを実施しています。会場に複数のブースを作り、多様な体の動きを経験できる運動遊びを一か所で体験できるものです。運営は、雲南市、地域の運動指導員、保育施設が一体となって連携しながら行っています。



### 「誰でもどこでも簡単にできるイベントで雲南市の子供を元気に!」

#### 「わくわくうんなんピック」で経験したことを各保育施設で生かしてほしい

・「わくわくうんなんピック」を始めてから、子供たちの体力の現状を知ることができ、保育者や保護者にも、子供たちの健康づくりに役立てもらっています。  
遊具は、将来、保育施設でできることを目指して、身近なものを使った手作りのものを使っています。



雲南市立佐世幼稚園(島根県)

3、4、5歳児が一学級だけの「兄弟姉妹と一緒に過ごす幼稚園」。広い園庭には多くの樹木があり自然も豊か。

雲南市立寺領幼稚園(島根県)

丘でのアスレチックや裏山探検など、豊かな自然を利用した遊びが充実。近くの小学校との連携も活発。